

待望の

うえまつ つとむ 植松 努 講演会 in 福岡

感動の出逢いがそこにある。

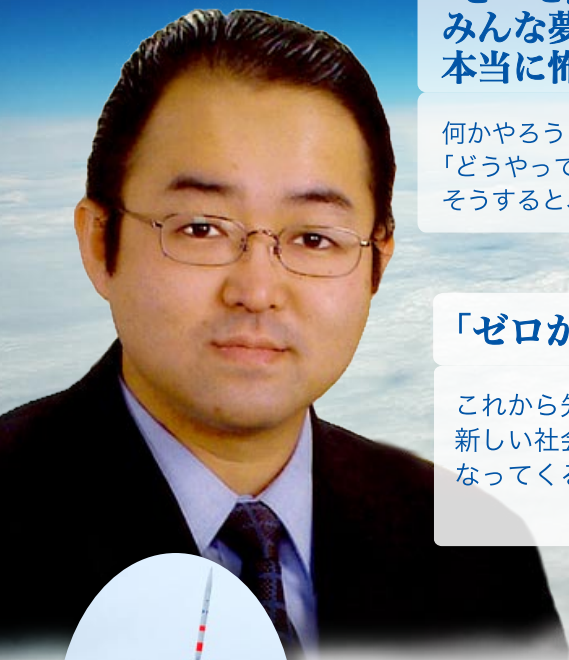
「どーせ無理！」というたったひとりで、みんな夢をあきらめてしまいます。本当に怖い言葉です。

何かやろうとして、誰かに「どうせ無理じゃないの！」と言われたら、「どうやってやるか考えてみて！」と言えればいいだけです。そうすると、必ず問題は解決していきます。(「植松 努 信じる力」より)

「ゼロから1を生み出す仕事」に未来がある。

これから先、日本も、そして世界も、“世界”が変わってきます。新しい社会が生まれます。そこでは、どんな仕事が必要になってくるか。それは、ゼロから1を生み出す仕事です。(「植松 努 信じる力」より)

「どうせ無理！
をくつつがえす。」



2009年11月27日(金)

「植松 努 講演会 in 福岡」

- 時間 PM6:15 開場 PM6:45 開演
- 締切 定員締切・・・600名 ※PM8:30 終了予定
- 会場 都久志会館 ※詳しくは裏面をご覧ください。

各地完売・お申込みはお早めに！

植松 努 うえまつ つとむ 植松電機専務取締役・カムイスペースワークス 代表取締役

1966年北海道芦別生まれ。子供のころから紙飛行機が好きで宇宙に憧れ、大学で流体力学を学び、名古屋で航空機設計を手がける会社に入社。5年後の1994年に実家のある北海道へ戻る。父(植松清)が経営する植松電機へ入社。産業廃棄物からの除鉄、選鉄に使う電磁石の開発製作に成功。バッテリー式マグネットでトップシェアを獲得。2006年12月、株式会社カムイスペースワークス(略称:CSW)を設立し、代表取締役に就任する。

2004年6月 カムイ式ロケットの研究を進めていた北海道大学大学院の永田教授に出会う。
植松電機でロケット研究を全面支援することを約束

2005年6月 植松電機敷地内に無重力実験施設完成

2005年7月 青年版国民栄誉賞「人間力大賞グランプリ」を受賞

2006年9月 人工衛星「HIT-SAT(ヒットサット)」の研究に携わり打ち上げ成功

2007年8月 カムイロケット打ち上げ実験で高度3500m達成

■ロケットの開発 ■微小重力の実験(宇宙空間と同じ無重力状態を作り出すことができる)

■小型の人工衛星の開発 ■アメリカ民間宇宙開発企業との協同事業

現在は全国で企業研修や講演活動をしなが、北海道経済産業局の理科実験教室プロジェクトの特別講師として小学校でロケット教室を開いたり、東奔西走の日々を送る。



